

# 熊本地震にあたっての日本透析医学会からのお知らせ

---

日本透析医学会会員各位

一般社団法人 日本透析医学会  
危機管理委員会委員長 安藤亮一  
理事長 新田孝作

4月14日以降断続的に続いている熊本地震に際しましては、被災されている方々に心よりお見舞い申し上げます。

透析施設の被災状況に関しては、日本透析医会災害情報ネットワークにより、一部の透析施設の被災状況が逐一報告され、支援施設での透析等の迅速な対応をいただいておりますが、度重なる地震でさらに被害が拡大し、長期化しつつある状況であることをご報告いたしますとともに、関係各位の精力的な対応に感謝申し上げます。

日本透析医学会としては、日本透析医会、日本臨床工学技士会、日本血液浄化技術学会、日本腎不全看護学会等の関連団体とも協力して、できる限りの支援をいたします。

会員施設には、今後必要なお協力をお願いすることもあると思いますが、その節にはどうぞよろしくお願いいたします。

なお、最新の被災地の透析施設の情報につきましては、日本透析医会災害情報ネットワークのHP (<https://www.saigai-touseki.net/>) および熊本県の情報については、熊本県透析施設協議会ホームページ (<https://www.saigai-touseki.net/?bid=100>) をご参照ください。

皆様方の安全と一刻も早い復旧をお祈り申し上げます。